



▲化石の発掘に挑戦！「これ、化石かな？」

### 多くの家族連れらが化石発掘に挑戦！

～ゴールデンウィーク化石教室～

4月にオープンした御所浦地区の化石採集場などで5月3日から同6日まで、「ゴールデンウィーク化石教室」を開催しました。期間中、県内外から家族連れなど約700人が参加。同教室では化石のを見つけ方を学んだ後、化石発掘に挑戦。アンモナイトや貝の化石を見つけるたびに、家族連れらは大喜びしていました。また、御所浦白亜紀資料館では平成9年に同地区の弁天島で発見された肉食恐竜の足跡の化石が展示され、参加者は熱心に見入っていました。



▲優しいまなざしで人形を見つめる来場者

### 平和を願う人形114体などを展示

～世界平和大使人形展～

5月5日から同11日まで、「世界平和大使人形展」を天草宝島国際交流会館ポルトで開催しました。「世界平和大使人形の館」をつくる会（園田天光光・代表）と市が主催。園田代表らは1979年の国際児童年に、世界の平和を願い、各国大使夫人を通じて100カ国に市松人形を贈呈。これに対して57カ国から答礼の人形114体などが贈られました。同人形展では、この答礼の人形114体などを一堂に展示。訪れた人たちは、平和を願う人形たちに見入っていました。



▲地域住民の皆さんが救助訓練を実施

### 初動体制の確認や救助訓練などを実施

～天草市総合防災訓練～

5月11日、「天草市総合防災訓練」を五和グラウンドなどで実施しました。この訓練には、市消防団員や消防署員、自衛隊員、地域住民など約480人が参加。震度5強の地震が発生し、五和地区を中心に大規模な災害が起きたとの想定で災害対策本部を設置。避難勧告や情報収集などの訓練を行ったほか、地元の自主防災組織などによる消火訓練や、倒壊家屋からの救出・救助訓練など本番さながらの訓練に、参加者は真剣に取り組んでいました。



▲「1日も早い整備が必要」と訴える中川竹治会長

### 全線整備を求め約3,000人が参加！

～熊本天草幹線道路・第二天草瀬戸大橋の早期実現を求める島民集会～

5月17日、熊本天草幹線道路などの早期実現を求める島民集会を天草市民センターで開催し、市民など約3,000人が参加しました。これは、同道路などの1日も早い整備を求める住民の声を国や県に届けようと、10のまちづくり協議会と市が初めて開いたもの。集会では、中川竹治・同協議会連絡会会長らがあいさつした後、漁業関係者ら5人が交通渋滞の弊害を訴えました。また、第二天草瀬戸大橋の早期着工などを要望する大会決議が採択されました。



▲一町田川に稚鮎を放流する児童たち

### きれいな川で大きくなってね

～稚鮎の放流～

4/28  
河浦

4月28日、新合・富津小学校の児童と崎津保育園の園児が、一町田川と今富川に稚鮎約2,000匹を放流しました。これは、富津EM推進会（中山一弥・会長）が、子どもたちに河川や海の環境浄化に関心を持ってもらおうと平成17年から行っているものです。稚鮎は約7cmまで育成されたものを県栽培漁業協会が提供。子どもたちは「大きくなってね」などと声をかけながら放流し、その後、浄化作用のあるEM菌の液（米のとぎ汁発酵液）を川に流しました。



▲各学年の代表児童に「人権の花」の種子などを贈呈

### 育てよう！人権や生命を大切に作る心

～「人権の花」の種子贈呈式～

4/30  
御所浦

4月30日、「人権の花」の種子贈呈式が御所浦北小学校で行われました。これは、天草人権啓発活動地域ネットワーク協議会が、花の栽培を通して、人権や生命を大切に作る心を育てることなどを目的に実施したものです。式典では、天草人権擁護委員協議会の貴田英昭・会長らが、各学年の代表者に「ひまわり」や「マリーゴールド」などの種やプランターなどを贈呈。児童を代表して6年の竹下真由さんが「みんなで大切に育てていきます」とお礼を述べました。



▲子どもでも簡単に楽しめるシーカヤック

### 夏到来！海拔ゼロメートルの楽しさを体感

～シーカヤック体験～

5/6  
五和

五和町亀島周辺では、シーカヤッククラブ五和が同町御領にある五和海洋レジャーセンターを拠点に「シーカヤックの体験教室」を実施し、多くの観光客らでにぎわっています。5月6日には熊本市内から家族連れが参加。初めての乗船に「楽しくてあっという間に2時間が過ぎました。親子で楽しめる海のレジャーとして、また遊びに来たい」と話していました。シーカヤック体験の予約方法などの詳細は、(株)天草宝島観光協会五和支部 ☎0967-2223へ。



▲沿道からのお湯を浴びながら、神輿を担ぐ女性たち

### 温泉の恵みに感謝！

～下田温泉祭～

5/10-11  
天草

700年以上の歴史を持つ温泉の恵みに感謝しようと5月10・11日、「下田温泉祭」が同温泉街で開催されました。同祭実行委員会と下田北地区振興会の主催。11日にはメーンのお湯かけ女神輿やプリのつかみどり大会、演歌歌手・天草二郎さんの歌謡ショーなどが行われ、県内外から訪れた約1万人の人出で大にぎわい。同女神輿では、神輿を担いだ女性たちが、沿道からのお湯を浴びながら「ヨイヨイヨイヤサ」の掛け声とともに、温泉街を練り歩きました。